

今こそ 若い力で 新しい習志野。

関根ひろゆき Report

No
19

習志野市の財政状況



習志野市の財政状況

【28年度決算：収入の部】

習志野市民の平均年収378万円
にパート収入103万円を加えた額

習志野市の状況を表したもの			家計に置き換えた場合		
			年間	1ヶ月	
自主 財源	市税・使用料・ 財産収入など	374億 3,338万9千円	給料	→ 500万円	41万7千円
	繰入金	26億 4,861万円			
依存 財源	国県支出金・ 地方交付税など	167億 9,644万3千円	年金や児童手当、 奨学金など		
	市債	67億 7,255万7千円	借入金		
収入の合計		636億 5,099万9千円	収入の合計		850万3千円
				70万9千円	

【28年度決算：支出の部】

習志野市の状況を表したもの		家計に置き換えた場合		
		年間	1ヶ月	
人件費	111億 8,379万1千円	食費	149万4千円	12万5千円
公債費	37億 2,258万6千円	借金の返済	49万7千円	4万1千円
扶助費	115億 8,556万4千円	医療費	154万7千円	12万9千円
物件費	107億 6,264万円	光熱水費や消耗品など	143万8千円	12万円
普通建設事業費、維持 補修費	122億 8,876万1千円	家の増改築・補修費	164万1千円	13万7千円
繰出金	56億 1,191万9千円	1人暮らしの家族への 仕送り	75万円	6万2千円
補助費等、投資及び 出資金・貸付金	28億 1,643万8千円	その他の生活費	37万6千円	3万1千円
積立金	33億 9,624万2千円	貯金	45万4千円	3万8千円
支出の合計	613億 6,794万1千円	支出の合計	819万7千円	68万3千円



財政状況の解説(平成28年度決算)

28年度習志野市の収入合計は約637億円となりました。県内37市のなかでは9番目に位置します。この数字を給料の年収が500万円として、家計に置き換えてみたものが表の右側です。

給料は全体の約58.9%を占めていてもっとも多いのですが、年金や児童手当、奨学金などや借入金などで収入を賅っている状況です。支出の中で食費(人件費)については、全体の約18.2%を占めています。

Q:なぜ食費(人件費)が多いのか?

A:習志野市は文教住宅都市憲章を掲げ、幼稚園、保育所、こども園、習志野高校などを運営しているので、そこで働く職員が必要となっているためです。光熱水費や消耗品など(物件費)は、上記の施設をはじめ、小学校、中学校、公民館、図書館など、施設に係る維持費が多くかかっています。

Q:習志野市の借金(債務残高)はいくら?

A:習志野市の債務残高は一時期よりも改善はしておりますが、約980億円。その内の多くは下水道や道路・街路整備を積極的に進めてきた費用になります。



財政健全化に向けての取組み

経常収支比率とは?

財政構造の弾力性を測定する指標である「経常収支比率」というものがあります。

低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあるということですが、習志野市の経常収支比率は92.9%となっており、財政の硬直化が進んでいるといえます。

このような状況を解決し、自立的都市経営を推進していくためには、歳入の根幹をなす市税の増収が必須となってきます。人口減少、少子高齢化が叫ばれる昨今ですが、より多くの方々に習志野市に住んでもらうための定住促進が必要であり、それに伴った魅力あるまちづくりが必要になります。

歳入増加のためには?

市税等の収納率の向上はもとより、未利用地の有効活用、ネーミングライツ、寄附金など、財源確保については積極的にを行い、歳入を増加させることが重要です。更には歳入だけではなく、歳出を削減する努力も必要です。

歳出削減のために

現在進行中の公共施設再生計画をしっかりと進めること、健康寿命の延伸を行う施策を実施し、医療費の削減を進めること、目的を達成した事業や時代に合わない事業、近隣市との横並び事業や、費用対効果・優先度の低い事業の徹底した見直し、市単事業や上乗せ給付等の給付水準や助成対象等の見直し検討を行うことが、重要であり、「選択と集中」を明確にすることが、人口減少社会に突入する習志野市に必要です。

活動報告

Report

ならしの市議会だより カラー化 & ページ数の増加!

現在市議会だよりを編集、発行する議会報編集委員会の委員長を拝命しております。

今年度の5月号から表紙両面のカラー化、ページ数の増加を市に要望し、実現いたしました。

市民の皆様の目に届きやすいよう、また見やすい議会報を目指していきます。

習ならしの市議会だより

平成30年度一般会計予算
前年度比7%増の
612億5千万円で成立!!

主な内容

定例会の開催	4~12
一般質問	5~10
議会決案・議案	11~12
特別委員会	12

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)
1986年7月13日生まれ
谷津保健病院にて出生
習志野市立谷津幼稚園卒園
習志野市立谷津小学校卒業
習志野市立第一中学校卒業
習志野市立習志野高等学校卒業
亜細亜大学法学部法律学科卒業
Western Washington University留学
参議院議員事務所勤務
千葉県議会議員事務所勤務
衆議院小林鷹之公設秘書として勤務
2015年習志野市議会議員初当選

ホームページ

<http://sekine-hiroyuki.jp>

発行: 関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

討議資料

